

AMDA

協力、交流の様子紹介

アジアでの慰霊祭報告



AMDAの呼び掛けでマンマーのマグウェイ市で行われた合同慰霊祭＝昨年11月27日

国際医療ボランティア団（檜津）は十六日、同所のケ
本AMDA（本部・岡山市）アハウスで、昨年にアジア

五カ国で行った第二次大戦犠牲者の合同慰霊祭について報告会を開き、日本から参加した宗教家五人が慰霊祭の様子や現地の人たちとの交流を伝えた。

AMDAの呼び掛けで昨

年十一月末、岡山、広島な

どの宗教家がカンボジア、

ベトナムなど五カ国を訪

れ、現地の宗教家とともに

慰霊祭を執り行った。

インドネシアを訪れた久

米南町の僧りよ寺田光寂さ

ん五三は「宗教の導う国で

の儀式に不安があったが、

現地の人たちの協力で乗り

越えることができた」と話

し、マンマーへ行った岡

山市妹尾の同中島妙江さん

（五三）は自身の戦争体験など

を交えながら「戦争は二度

とあってはいけなさと現地

で痛感した」と語った。

今年の慰霊祭はロシアの

サハリンなど四カ国を加え

た九カ国で行う予定とい

う。